砺波市農業委員会 1月総会議事録

開催日時 令和7年1月7日(火)午後2時

開催場所 砺波市役所 3階 小ホール

出席した委員 25名

1番	西原 登	15番	飯田 輝一
2番	堀田 敬三	18番	土田 英雄
3番	吉田 一馬	19番	中村 栄克
5番	林 政樹	20番	満保 雅春
6番	前野 久	21番	今井 久人
7番	石田 智久	23番	黒田 英嗣
8番	鴨井 克之	24番	山本 渉
9番	川邊 洋	25番	小幡 直也
10番	舘 和香子	26番	源通 一郎
11番	樋掛 雅彦	27番	齋藤 徹
12番	田嶋 和樹	28番	片山 雅喜
13番	森田 修	29番	水野 勢津子
14番	松浦 正一		

欠席した委員 4名

4番	柴田 泰利	17番	亀永 理恵
16番	飯田 真紀	22番	松原 光雄

傍聴人

なし

出席した事務局職員 4名

事務局長	小西 啓介	主幹	大石 哲也	主事	深尾 芽生
農地調整専門員	林 憲正				
農業振興課	1名				
農地調整係	主任	平塚 伸治			

付議案件

議事

- 1) 議案第30号 農地法第3条の規定による所有権移転許可について
- 2) 議案第31号 農地法第4条第1項の規定による転用許可申請に対し意見決定について
- 3) 議案第32号 農地法第5条第1項の規定による所有権移転転用許可申請に対し意見決定について
- 4) 議案第33号 農地法第5条第1項の規定による賃借権・使用貸借権設定転用許可申請に対し意見決定について

報告

- 1) 報告第1号 農地法第18条第6項の規定による通知の報告について
- 2) 報告第2号 農地法第3条の3第1項の規定による届出の報告について
- 3) 報告第3号 農地所有適格法人の設立届出について
- 4) 報告第4号 農業経営改善計画の認定等について

その他

(開会 14:00)

事務局 定刻となりましたので、ただ今から「令和6年度・砺波市農業委員会1月総会」を開会いたします。
会議に先立ちまして、川邊会長が開会のご挨拶を申し上げます。

会長 ご苦勞様です。本年もよろしくお願ひいたします。
さて、市長と語る会について日程調整を行いましたところ、3月総会の日程を予定から変更したうえで総会後に開催することとなりました。市長は、委員各位が昨年度から各地区で4回にわたり地域計画の検討会を重ね、目標地図の作成や地域農業の振興に尽力いただいたことを踏まえ、みなさんと語り合う機会となる語る会への参加を楽しみにされているそうです。つきましては、委員のみなさまにはお忙しいこととは存じますが、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願ひいたします。

事務局 ありがとうございます。
ここで、ご報告させていただきます。本日は、在任委員29名中25名の出席をいただいております。従いまして、「農業委員会等に関する法律第27条第3項」の規定により、本日の総会が成立していることをご報告させていただきます。
この後の進行につきましては、お手元の総会次第に従いまして進めさせていただきます。なお、「会議規則第5条の規定」により、総会の議長は、会長が務めることになっておりますので、川邊会長に議長をお願いしたいと存じます。それでは、よろしくお願ひいたします。

議長 それでは、議事に入ります前に、私から議事録署名委員を指名させていただきます。よろしいでしょうか。

委員 (「異議なし」の声あり)

議長 それでは、議席番号12番田嶋 和樹委員・議席番号13番森田 修委員にお願ひいたします。
それでは、議事に入ります。「議案第30号 農地法第3条の規定による所有権移転許可について」事務局より説明願ひます。

事務局 議案書の1ページをお願ひします。
今月の案件は、4件でございます。

(議案書全件朗読)

番号1は、相続した農地を隣接農地の耕作者に譲り渡します。

番号2と3は、隣接農地を譲受人が一体として耕作するため、取得します。

番号4は、自宅に隣接する農地を畑に利用するため、譲り受けます。

譲受人は、農地法第3条第2項各号に掲げられている「効率的な利用」「農業機械の所有状況」「常時従事者」「地域との調和」のすべての許可条件を満たしております。

以上でございます。ご審議をお願いいたします。

議 長 　　ただ今、事務局より説明のありました「議案第30号」につきまして、ご質問等がありましたら挙手願います。

委 員 　　(「はい」の声あり)

議 長 　　林委員、どうぞ。

林 委 員 　　1番について、譲渡人は農地を相続しましたが市外在住のため農地の管理は今後もできないことから譲渡を検討していました。申請地は譲受人の住宅敷地に隣接する農地であり、周辺の自己所有農地とあわせて譲受人が今後も耕作していく意向です。ご承認よろしく願います。

委 員 　　(「はい」の声あり)

議 長 　　齋藤委員、どうぞ。

齋藤委員 　　2番・3番について、譲渡人の家庭の事情から農地をどなたかに耕作してもらえないかという要望があり、仲間田を耕作する2者にそれぞれ売却することになったものです。

4番について、譲受人は譲渡人から空き家を購入しており、空き家に隣接してしばらく利用されていない畑がありました。遊休農地の解消も兼ねて、譲受人が自家菜園として利用したいという意向があることから申請されました。ご承認よろしく願います。

議 長 　　他にご質問等はございませんか。
ご質問等がないようですので、採決を行います。

ただ今の「議案第30号」につきまして、賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

議 長 挙手多数につき、本件は原案どおり可決いたします。
続きまして「議案第31号 農地法第4条第1項の規定による転用許可申請に対し意見決定について」事務局より説明願います。

事 務 局 議案書の2ページをお願いします。
今月の案件は、2件でございます。

(議案書番号1朗読)

転用案件の別添資料の1ページから5ページまでと併せてご覧ください。
申請地は都市計画法上の用途地域の区域内にあり、農地区分は「第3種」になります。農地転用の許可基準は「第3種農地の原則許可」に該当します。申請者は、生活及び交通の利便性が高い市街地において、共同住宅を計画しています。

(議案書番号2朗読)

別添資料の6ページから10ページまでと併せてご覧ください。
申請地は10ha以上の一団の農地の区域内にあり、農地区分は「第1種」になります。農地転用の許可基準は、「集落接続」に該当します。この申請地は、7月総会で協議をいただいている案件です。宅地造成を終える前に申請者が死亡したことから、再び申請を行います。申請者の現在の住まいは、砺波警察署の移転先となっています。現在の住まいを立ち退き、自己所有田で新たに住宅を計画しています。

以上でございます。ご審議をお願いいたします。

議 長 ただ今、事務局より説明のありました「議案第31号」につきまして、ご質問等がありましたら挙手願います。

委 員 (「はい」の声あり)

議 長 源通委員、どうぞ。

源通委員 1 番について、申請地は砺波駅の駅南の宅地に囲まれた場所にあります。交通・生活の利便性が高く需要があることから共同住宅を計画しています。ご承認よろしくお願ひします。

川邊委員 (議長) 2 番について、7 月総会において転用申請を行ひ了承されたものです。しかし、工事着手後の 1 1 月に申請者が亡くなったことにより新たに許可を得る必要が生じました。事業計画に変更はなく、関係者からは異議のない旨の回答を得ています。ご承認よろしくお願ひします。

議長 他にご質問等はございませぬか。
ご質問等がないようですので、採決を行ひます。
ただ今の「議案第 3 1 号」につきまして、賛成の方は挙手願ひします。

(全員挙手)

議長 全員挙手につき、本件は原案どおり可決いたします。
続きまして、「議案第 3 2 号 農地法第 5 条第 1 項の規定による所有権移転転用許可申請に対し意見決定について」事務局より説明願ひします。

事務局 議案書の 3 ページをお願ひします。
今月の案件は 4 件でございします。

(議案書番号 1 朗読)

別添資料の 1 1 ページから 1 5 ページまでと併せてご願ひください。
申請地は 1 0 ha 以上の一団の農地の区域内にあり、農地区分は「第 1 種」になります。農地転用の許可基準は、「集落接続」に該当します。申請者は、以前から賃貸借している駐車場が農地のままであることから、是正を図ります。

(議案書番号 2 朗読)

別添資料の 1 6 ページから 2 0 ページまでと併せてご願ひください。
申請地は都市計画法上の用途地域の区域内にあり、農地区分は「第 3 種」になります。農地転用の許可基準は、「第 3 種農地の原則許可」に該当します。申請者は、生活及び交通の利便性が高い市街地において、住宅建築を計画しています。

(議案書番号 3 朗読)

別添資料の 2 1 ページから 2 5 ページまでと併せてご覧ください。

申請地は都市計画法上の用途地域の区域内にあり、農地区分は「第 3 種」になります。農地転用の許可基準は、「第 3 種農地の原則許可」に該当します。申請者は、生活及び交通の利便性が高い市街地において、住宅建築を計画しています。

(議案書番号 4 朗読)

別添資料の 2 6 ページから 3 0 ページまでと併せてご覧ください。

申請地は 1 0 ha 以上の一団の農地の区域内にあり、農地区分は「第 1 種」になります。農地転用の許可基準は、「既存施設の拡張」に該当します。砺波市が、庄東認定こども園の職員駐車場を計画しています。

以上でございます。ご審議をお願いいたします。

議 長 　　ただ今、事務局より説明のありました「議案第 3 2 号」につきまして、ご質問等がありましたら、挙手願います。

委 員 　　(「はい」の声あり)

議 長 　　源通委員、どうぞ。

源通委員 　　1 番について、譲受人の事業用敷地に隣接していた申請地を、これまで借り受けて駐車場として利用していました。この度所有者から譲渡したいという意向があり確認したところ、農地であることがわかりました。事業用の敷地として今後も必要であることから、今回是正するものです。

2 番と 3 番について、周辺は宅地が多く交通や生活の利便性が高い場所に位置しています。住宅建築を検討していた譲受人が希望する条件に合致することから今回の申請に至ったものです。ご承認よろしく申し上げます。

委 員 　　(「はい」の声あり)

議 長 　　松浦委員、どうぞ。

松浦委員 　　4 番について、昨年 1 0 月の総会において農振除外の審議がされた案件です。現在の駐車場が利用できなくなることに伴い新たに隣接地で整備するものです。ご承認よろしく申し上げます。

議 長 他にご質問等はありませんか。
ご質問等がないようですので、採決を行います。
ただ今の「議案第32号」につきまして、賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

議 長 全員挙手につき、本件は原案どおり可決いたします。
続きまして「議案第33号 農地法第5条第1項の規定による賃借権・
使用賃借権設定転用許可申請に対し、意見決定について」、事務局より説
明願います。

事 務 局 議案書の4ページをお願いします。
今月の案件は、1件でございます。

(議案書番号1朗読)

別添資料の31ページから35ページまでと併せてご覧ください。
申請地は農用地等として利用すべきと定められた区域内にあり、農地区
分は「農用地」になります。農地転用の許可基準は、「農用地区域内農地
の一時転用」に該当します。砂利採取は、令和7年2月から令和9年1月
までで、深さは10m、採取量は約32,861m³の計画です。
以上でございます。ご審議をお願いいたします。

議 長 ただ今、事務局より説明のありました「議案第33号」について、補足
説明やご質問等がありましたら、挙手願います。

委 員 (「はい」の声あり)

議 長 吉田委員、どうぞ。

吉田委員 申請について確認したところ、近隣関係者や地元自治会、土地改良区等
の関係各所の了解を得ています。また、砂利採取の事業者に話を聞いたと
ころ、各地の土木工事等が多いことから砂利の需要が高い状態とのこと
でした。そのため砂利採取による一時転用はやむを得ないものかと考えます。
ご承認よろしく申し上げます。

議 長 他にご質問等はありませんか。

ご質問等がないようですので、採決を行います。
ただ今の「議案第33号」につきまして、賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

議 長 全員挙手につき、本件は原案どおり可決いたします。
続きまして、報告事項に入ります。
報告第1号から報告第4号について、事務局より説明願います。

事 務 局 (報告第1号・第2号・第3号・第4号説明)

議 長 　　ただ今報告を受けた報告内容についてご意見・ご質問等はありませんか。

委 員 　　(「はい」の声あり)

議 長 　　樋掛委員、どうぞ。

樋掛委員 　　議案第30号の1番で申請された農地について、解約の通知の報告では譲受人とは別の耕作者との解約となっていますが、耕作者が変更となるということでしょうか。

事 務 局 　　譲渡人の農地を手放したいとの意向から、今後は隣接農地の所有者である譲受人があわせて耕作していくこととなり、今までの耕作者と合意のうえで利用権設定を解約したものです。

議 長 　　他にご質問等はありませんか。
ご質問等がないようですので、報告事項につきましては、以上とさせていただきます。
これで、総会に付議されたすべての案件の審議を終了しました。
これにて閉会いたします。

(閉会 14 : 40)